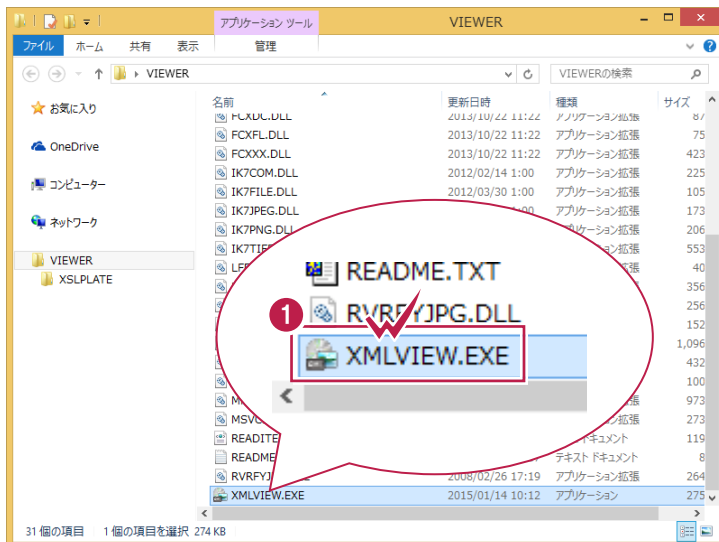


EX-フォトビューアの起動方法と使い方

EX-フォトビューアは、国土交通省「デジタル写真管理情報基準(案)」及び農林水産省「電子化写真データの作成要領(案)」で作成された電子納品データの写真や参考図と管理項目を、工種区分や撮影箇所ごとに閲覧可能なアプリケーションです。

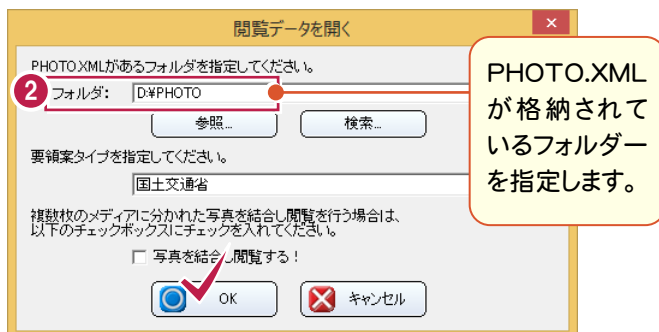
※ EX-フォトビューアは閲覧のみです。管理項目、写真の編集は出来ません。

プログラムの起動



- 1 電子納品データを作成した時に「EX-フォトビューア」を出力した場合は、電子納品データ内に「Viewer」フォルダーが作成されます。

「Viewer」フォルダー内の「XMLVIEW.EXE」をダブルクリックしてください。



- 2 PHOTO.XMLが格納されているフォルダーを指定して、[OK]を押してください。

※要領案タイプは、必要に応じて切り替えてください。

フォトビューアが起動されます。



メモ

ビューアが自動起動しない場合について

パソコンのセキュリティ設定などにより、メディアをセットしても画面が自動表示しない場合があります。メディアのセット直後に画面が表示される場合は以下のように操作（[XMLVIEW.EXE] を実行）してください。



DVD RW ドライブ (E:) 2021_0...

このディスク に対して行う操作を選んでください。

メディアからのプログラムのインストール/実行

XMLVIEW.EXE の実行
発行元は指定されていません

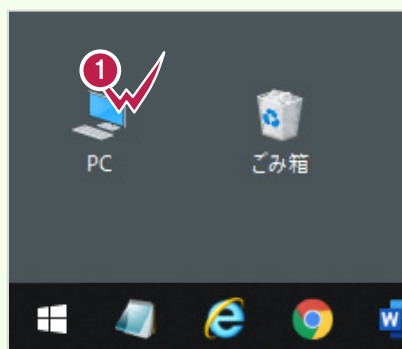
その他の選択肢

フォルダーを開いてファイルを表示
エクスプローラー

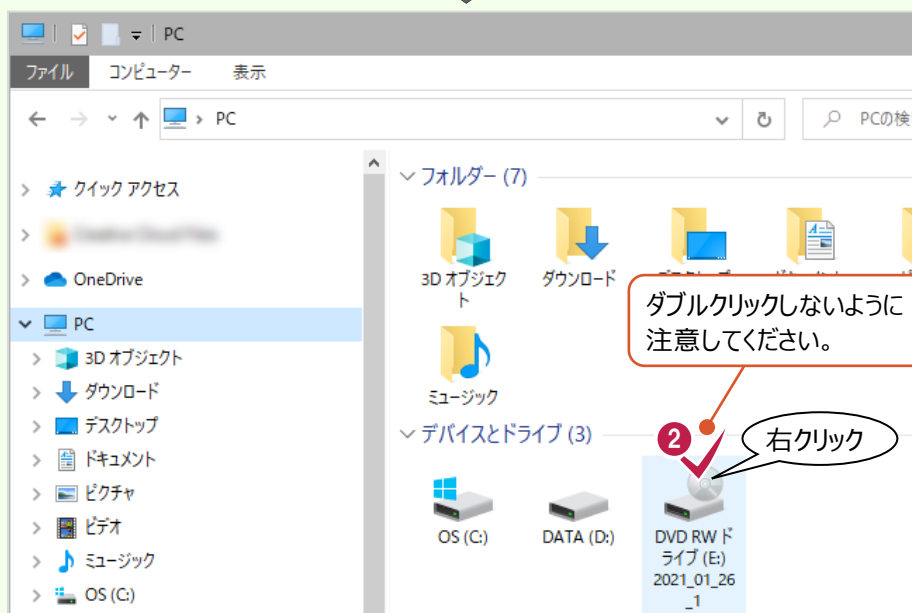
何もしない

メディアをセット後、前ページの画面など表示されず、何も反応がないなどの場合は以下の操作（ビューアを手動で起動）を行ってください。

- 1 デスクトップの「PC」のアイコンをダブルクリックなどして、エクスプローラーを開きます。

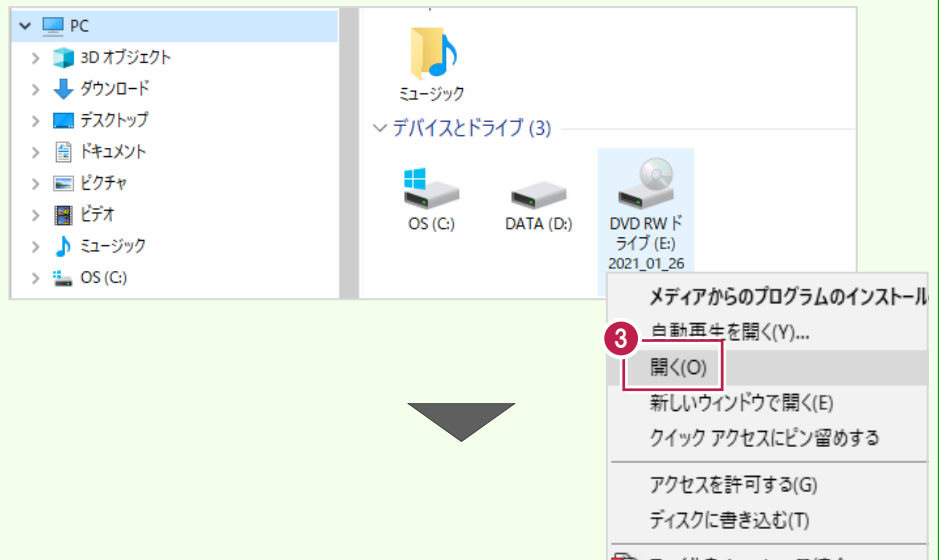


- 2 CD/DVD ドライブを右クリックします。

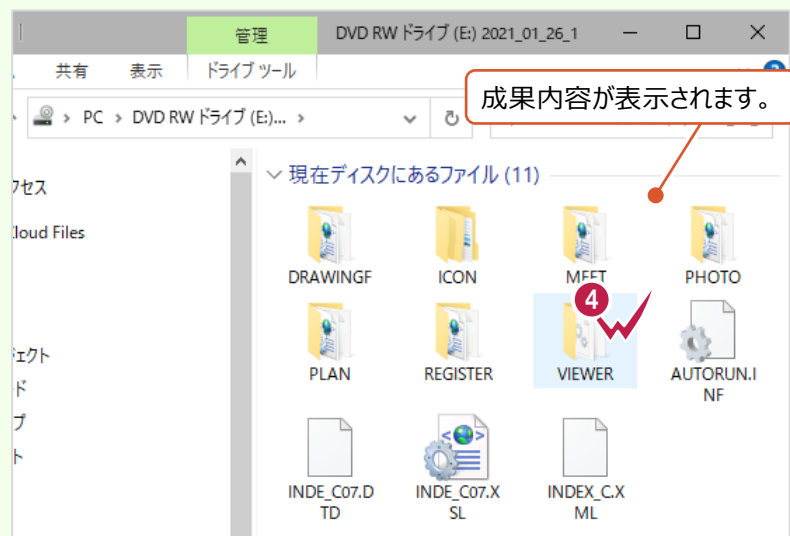


(次ページへ続きます)

- ③ 表示されるメニューの
「開く」をクリックします。



- ④ 名称が「VIEWER」のフォルダを
ダブルクリックして開きます。

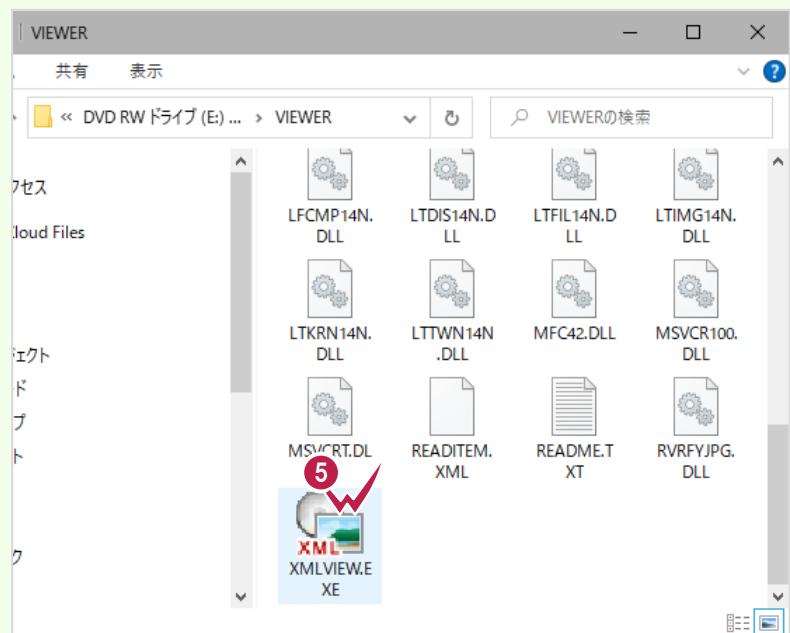


- ⑤ 名称が「XMLVIEW.EXE」の
ファイルをダブルクリックします。

CD の場合

「XMLVIEW.ZIP」が表示されますので、圧縮フォルダーを展開したのち、「XMLVIEW.EXE」をダブルクリックしてください。

ビューアが起動します。



画面説明

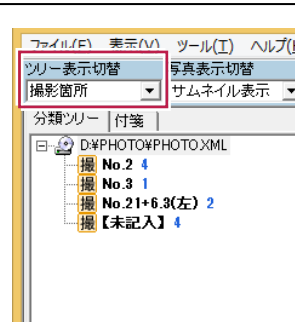
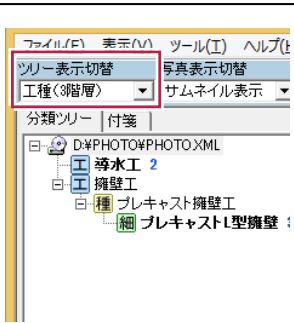
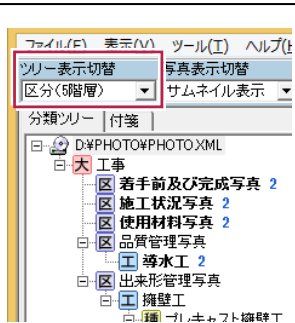
EX-フォトビューアの主な機能について解説します。



1 分類ツリー

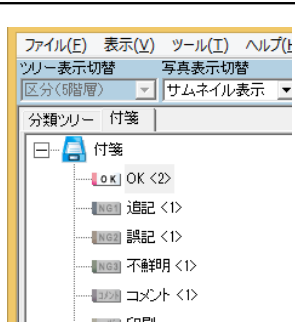
- 区分(5階層)
- 工種(3階層)
- 撮影箇所

でツリー表示します。
表示の切り替えは、
[ツリー表示切替]で行います。(右図参照)



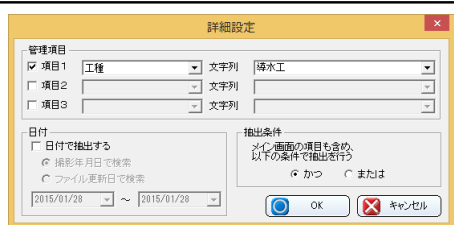
2 付箋

写真の付箋(P.5参照)で
ツリー表示します。



3 抽出メニュー

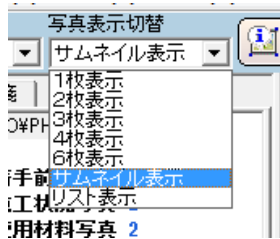
[抽出実行]: チェックボックスの指定で、写真を絞り込みます。
[詳細設定]: 詳細設定ダイアログで、管理項目や日付などを
指定して、写真を絞り込みます。(右図参照)





4 写真表示切替

写真表示を、1枚表示～6枚表示、サムネイル表示、リスト表示から切り替えます。



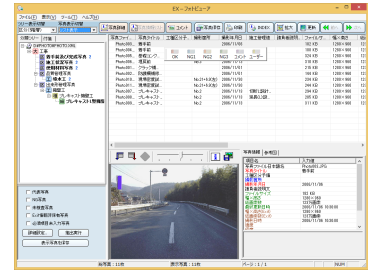
4枚表示



6枚表示



サムネイル表示



リスト表示

5 写真詳細

オンにすると、選択している写真の

- 写真情報
- 参考図情報
- 写真のファイル情報 (ファイルサイズなど)
- Exif情報

などが確認できます。



オン



オフ

6 写真情報リスト

写真情報の表示のオン/オフが、切り替えられます。

※写真表示が1枚表示～6枚表示の場合にのみ有効です。

オン



オフ



7 コメント

付箋(P.5参照)でコメントを入力した場合、コメント表示のオン/オフが、切り替えられます。

オン



埋戻前

オフ



埋戻前



8 写真保存

選択されている写真を、[名前を付けて保存]します。

※分類ツリー下部の、[表示写真を保存]を使用すると、現在表示されている写真を、まとめて保存することができます。(右図参照)

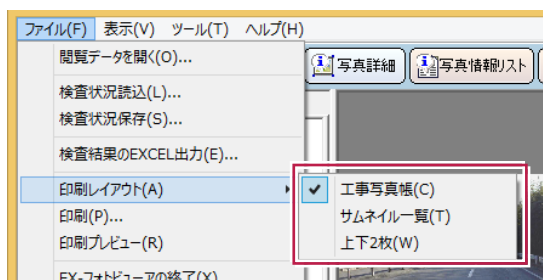


9 印刷

現在表示されている写真を、「工事写真帳(写真3枚)」「サムネール一覧(16枚)」「上下2枚」のいずれかの形式で、レイアウト印刷します。

使用するレイアウトは、[ファイル]-[印刷レイアウト]で選択します。(右図参照)

※コメント表示を「オン」にしている場合は、コメントも印刷されます。



10 INDEX

工事管理ファイル、業務管理ファイルの内容を、スタイルシートで表示します。

※工事管理ファイル、業務管理ファイルが存在する場合に表示可能です。PHOTOフォルダーのみの場合は、表示できません。



11 拡大

選択している写真を拡大表示します。(P.7参照)

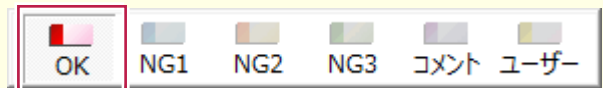


写真をチェックします

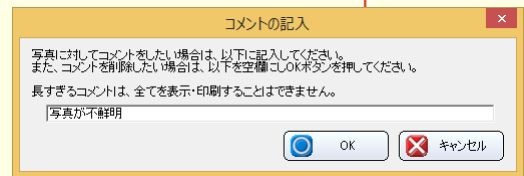
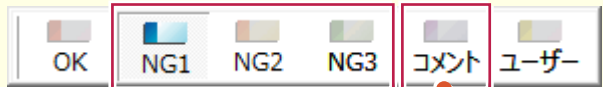


- 1 写真を選択して、チェックします。OKの場合は、[OK]の付箋をクリックします。
- NGの場合は、[NG1][NG2][NG3]の付箋をクリックします。(複数設定可)
- また[コメント]の付箋をクリックすると、コメントが入力できます。

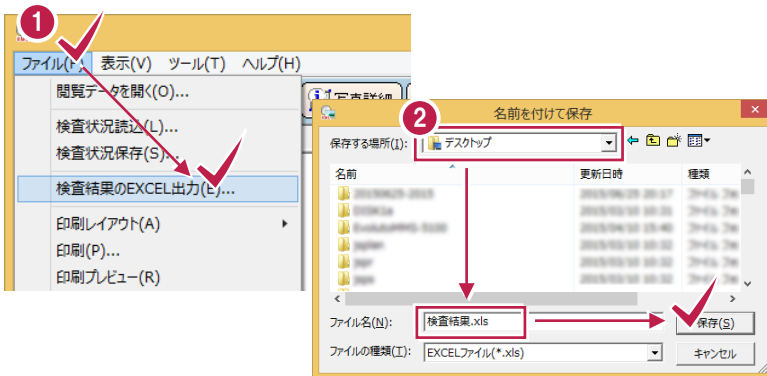
OKの場合



NGの場合 (NG1~3の内容(名称)については、P.10参照)



チェック結果を出力します



- 1 [ファイル]ー[検査結果のEXCEL出力]コマンドをクリックします。
- 2 保存先のフォルダーとファイル名を指定して、[保存]ボタンを押します。
- チェック結果がエクセル形式で出力されます。

No	ファイル名	撮影箇所	チェック	コメント
3	着手前		OK	
4	着手前		OK	
5	基礎コンクリート 既No.2		NG	誤記
6	埋戻前	No.3	NG	誤記、写真が不鮮明
7	クワック補修材		NG	誤記
8	防塵網補修材		OK	
10	現場密度試験	No.21+H3(左)	OK	
11	現場密度試験	No.21+H3(左)	OK	
7	プレキャストL型欄	No.2	OK	
8	プレキャストL型欄	No.2	OK	
9	プレキャストL型欄	No.2	OK	

メモ すべての写真のチェック結果を出力するには

チェック結果には、現在表示されている写真のみ出力されます。

すべての写真のチェック結果を出力したい場合は、分類ツリーで先頭を選択してから、チェック結果を出力してください。

またこのとき抽出メニューで、写真が絞り込まれていないようにしてください。

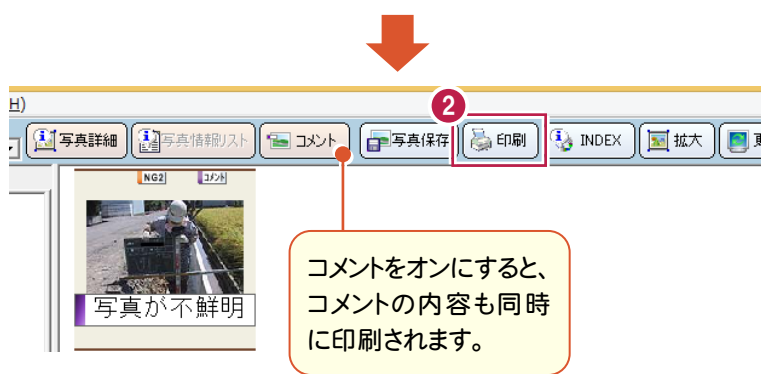
写真を印刷します

現在表示されている写真を、印刷します。

ここでは[コメント]を入力した写真を、[付箋]タブで絞り込んで印刷する手順を解説します。



- 1 左側の[付箋]タブで、[コメント]を選択します。
コメントを入力した写真が表示されます。
- 2 [印刷] ボタンを押すと、写真が印刷されます。



メモ 写真の印刷レイアウトは

[ファイル] - [印刷レイアウト] で選択されているレイアウトで、写真は印刷されます。

写真を保存します

他の資料作成などに写真を使用したい場合は、写真を別ファイルに保存します。

選択した写真を1枚だけ保存する方法と、現在表示されている写真をまとめて保存する方法があります。

1枚だけ保存する場合



- 1 選択した写真を1枚だけ保存したい場合は、写真を選択して、[写真保存] ボタンを押します。

複数枚まとめて保存する場合



- 1 現在表示されている写真をまとめて保存したい場合は、左側の[分類ツリー]や[付箋]タブで保存する写真を絞り込んだ後、[表示写真を保存] ボタンを押します。

メモ

写真を拡大表示する



1 拡大表示したい写真を選択します。

2 [拡大] ボタンを押すと、別ウィンドウで拡大表示されます。



複数の写真を、同時に拡大表示したい場合は



1 拡大写真の[固定]ピンを、オンにしてください。

別の拡大表示したい写真を選択して、[写真拡大] ボタンを押すと、新しいウィンドウで拡大表示されます。
(最大6枚)

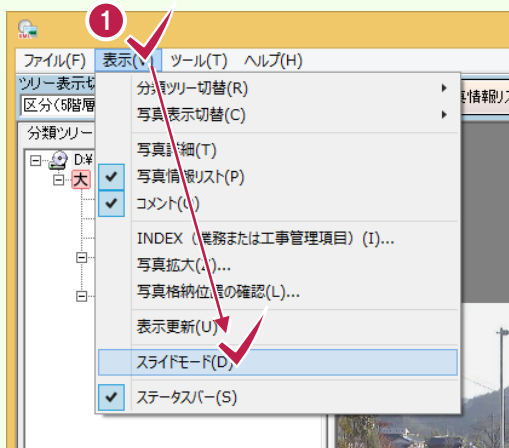
※[固定]ピンをオンにしない場合は、拡大写真が切り替わります。



メモ スライドショーで確認する

[表示]-[スライドモード]コマンドを実行すると、写真がスライドショーで表示されます。(自動でページが送られます)
 チェック内容の確認などにご利用ください。

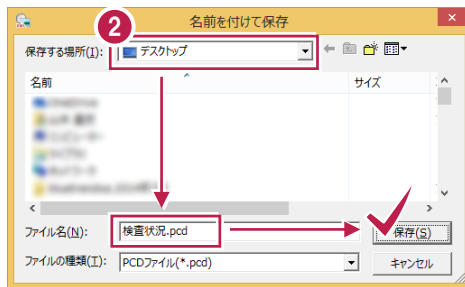
※ あらかじめ、写真表示を「1枚表示」や「2枚表示」など、見やすい表示にしてください。



- 先頭ページに戻ります。
- 前のページに戻ります。
- スライドショーの再生/停止を切り替えます。
- 次のページに進みます。
- 最終ページに進みます。
- ページ切り替えの速さを調節します。
- スライドショーを終了します。



チェック結果の保存



- 1 [ファイル]－[検査状況保存]コマンドを、クリックします。
- 2 保存先のフォルダーとファイル名を指定して、[保存]ボタンを押します。

保存したファイルは、次回同じ写真データを開き、[ファイル]－[検査状況読込]コマンドで読み込むと、チェック結果が復元されます。

写真が多くてチェックが途中で中断した場合などに有効です。

プログラムの終了



- 1 画面右上の[X]をクリックして、プログラムを終了します。

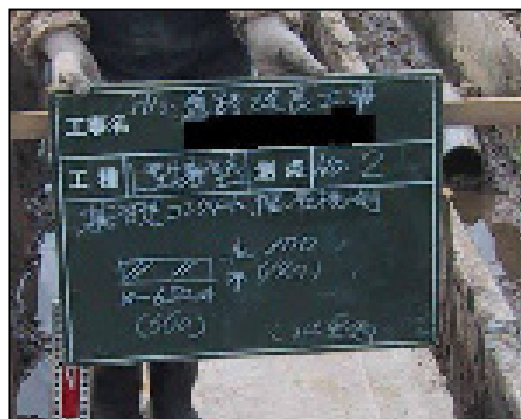
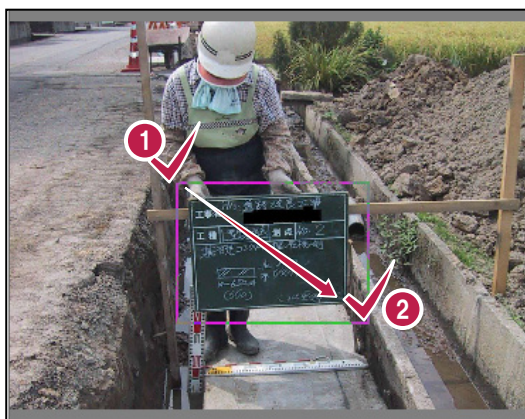
Q&A

Q.1

写真の一部を拡大して確認したいのですが？

A.1

拡大したい範囲の対角の2点を、マウスの左ボタンでクリックします。
また右ボタンをクリックすると縮小されます。

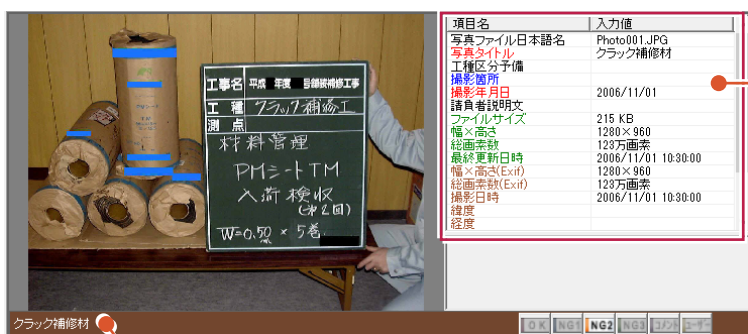


Q.2

[ツール]－[設定]コマンドでは何を設定するのですか？

A.2

写真情報で表示する項目などを設定します。
付箋の内容(名称)も、ここで変更可能です。



表示する項目を設定します。

付箋の内容(名称)を設定します。

タイトルに表示する項目を設定します。

